

# 健康麻雀・私の物語

2022. 9～2023. 8

2023. 3 より体調不良に通院・入院・手術等から記録づくりも簡略化しています



島町麻雀倶楽部 岡村昭則



# 何しろ頭を使うところが「健康麻雀」

(R 2. 9. 1)

就職して20代で覚えた麻雀！80歳を過ぎた今、健康麻雀の虜になっている。というのは、自治会の健康麻雀倶楽部に加入して4年になろうとしているが、クラブに入って麻雀について基本から勉強したことで、勝ち負けに関係なく一期一会の世界の変わりゆく場面向き合い自分なりにどう聴牌させていくか頭を使うところに魅せられている。とにかく麻雀は面白い。これほど面白いゲームを中国の誰が考えたのか知らないが、麻雀を考えた人は数学強くて今のAIを使いこなせるほどの能力の持ち主であったのではないだろうかと思ってしまう。今や麻雀人口は二千万人といわれる時代になった。日本人の五人のうち一人は麻雀をすることになる。

麻雀というところまでは、「お金を賭ける」「お酒やタバコがつきもの」「徹夜」という不健康なイメージがつきまとい、しかし麻雀がこうした不健康なイメージであったのは一昔前のこと。近年は、「知能ゲーム」として再評価され、また、「賭けない、吸わない、飲まない」麻雀の広がりも手伝って、老若男女を問わず、人気を博しているのだ。

しかしながらその裏腹に、昨年、東京高検検事長の黒川氏は新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急事態宣言下の昨年4～5月、産経新聞記者2人と朝日新聞社員の計4人で4回、1000点を100円と換算する「点ピン」のレートで賭けマージャンをしたとされ賭博罪で略式起訴され東京簡裁は罰金20万円の略式命令を受けるといふ事件もあり、昔からの賭け麻雀がクローズアップされた。

麻雀の一番面白いところは、136枚の麻雀牌の無限大ともいえる一期一会の組み合わせによる「知能ゲーム」として、毎回、違う局面での展開があり、ことわざに「運7分技3分」と言われているように、個人の実力や経験のほかに運がかなり加味されるところにある。健康麻雀に参加して以来、麻雀記録を取りつづけているが、相手3人の思惑もあり、自分の思い通りにならないばかりか、相手がリーチすれば、相手が何を考えているのかを読み取らなくてはならないし、本当に頭を使う。ここに健康麻雀のベースがある。老化防止として、手や指の運動が脳を活性化するという機能面でも注目され、牌を自分の手元に持ってきて、不要な牌を捨てるという動作は、判断力が求められ、それだけ脳細胞を活性化させることになる。



そうは言っても私の所属している島町健康麻雀倶楽部も「飲まない、吸わない、賭けない」の三原則の下に週一で例会を持っているが、参加しているのは現役時代の強者ばかりであることから、初心者で手ほどきを受けたいという女性や高齢者を受け入れるという余地な一寸も持ち合わせていない。それ故に地域の交流の場として、一喜一憂しながらも和気藹々、麻雀を楽しむという雰囲気にはない。

ルールも日本麻雀連盟ルールではなく現役時代の「喰いタン、中付、後付なし、振りテンリーチなし、リーチの当たり牌を見逃しても罰金」等々、ここだけの独特のルールでとなっている。誰かが上がりといえば直ぐに自分の牌を投げるように崩し現職時代のゲーム習慣をそのまま持ち込んでいる人もそれなりに見受けられる。そのような雰囲気の中でも私は自分なりの麻雀の楽しみ方を確立して、皆さんに感謝しながら一期一会の世界を楽しんでいる。

## 一期一会の麻雀の相手をしてくれる仲間に感謝！

島町麻雀倶楽部に参加して早や5年が経ってしまった。私は自分の踏み跡を残すことを趣味としているので、麻雀倶楽部に参加しても、自分流の楽しみ方の目標を掲げて例会に参加します。一番目は一期一会の世界を楽しむこと。二番目はチャンス到来の場合は1/500以上の役作りに挑戦すること。三番目は珍しい手役にどんどん挑戦すること。四番目はデータ麻雀として記録をまとめること。五番目は麻雀俳句を二句詠むこと等を掲げています。麻雀は運七分技三分と言われているが、私にとって技三分を出しきれないのが常です。5年間の統計を取っても、思うようにならないのが一期一会の世界の面白さです。それも大勢の仲間がいてこそ楽しめることであり、皆さんに感謝しています。

2017.9月スタート	2018.8	2019.8	2020.8	2021.8	2022.8(45日)
年間試合回数	172回	227回	178回	238回	211回
年間ゲーム数G	924G	1260G	950G	1361G	1139G
年間勝ち数(+)	97回	122回	105回	124回	107回
年間負け数(-)	75回	99回	73回	114回	104回
勝率	56%	56%	59%	52%	51%
年間振込回数		92回	98回	127回	105回
年間トップ数	54回	75回	66回	64回	61回
トップ率	31%	33%	37%	27%	29%
順位2位				72回	52回
順位3位				48回	55回
順位4位				54回	43回
年間満貫上がり回数			76回	98回	83回
年間満貫振込回数			26回	46回	27回
年間獲得点数(+/-差引)	3858	5148	3498	1152	3149
出現率 1/500 以上	5回	4回	4回	4回	0回
Wリーチ(1/526)	2回		1回		
小三元(1/666)	1回				
三色同刻(1/2000)		2回			
二盃口(1/2000)		2回		1回	
チャンカン(1/2000)			1回		
三連刻(1/2500)			1回	1回	
国士無双(1/2325)	2回		1回	1回	
大三元(1/2564)				1回	
その他の記録		5回	6回	20回	22回
ノーミスの七対子聴牌と上り			2回	6回	10回
ハイテイ上がり				2回	3回
嶺上開花上がり				3回	
リーチ単騎待ち上がり				5回	6回
一日振込0回数		5回/227	4回/178	4回/238	5回/211

2022.09.02 ●ドラ暗刻タンヤオ上がれず九月入り●九月悲し勝負せず我振り込みぬ

★今日の主だった感想は次の通り

①今日も朝から雨。車で来る。会館入り口での検温は36.7度である。今日は午前中に私の健康麻雀に参加して5年間の記録を皆さんに提供するためにウエルシアでコピーしてくる。これも私の楽しみ方を披歴する意味もあり。今日の参加者は9人なので最初に私が抜けることになった。今日の参加者は添田、岡部、円田、岡村、近藤、宮崎、大橋、阿部、高橋さんと9人の2卓で始まる。

②6年目の麻雀例会が始まるので、どんな世界に会えるか楽しみにしていた。何時もの如く振込みを少なくすることモットーに臨むも、今日も親が聴牌リーチなので1枚も出ていない白をもってきたので、親の捨てている5筒を切ったらダマ聴牌の人に振り込んでしまった。これで今日の私の方向が見えてしまった。というのは**ドラ暗刻タンヤオ上がれずに挽回するチャンスは訪れることはなかった。**

③**今日の特記事項は**、2回戦は、宮崎さんが捨て牌を読みだしたので聴牌している私に振り込んでくると思ったら、その通り子の満貫を振り込んでくれたことだ。近藤さんのリーチは引っかけが多いこと、円田さんと岡部さんはリーチの場合字牌、一・九牌が多いのでそれを狙い撃ちしている。この二人が親の時は早上がりしてしまうことを心がけている。

**今日の結果は振込1回(-3900) 1勝3敗20ゲーム-175に終わる**

**1回戦(2西)**から配牌も引き牌も悪く聴牌にもっていきまで時間がかかり、その間に皆さんの親の跳満に付き合ったり、親の時子供に満貫を積もられたりして振込ゼロなのに-141を記録してしまう。

**5ゲーム、振込0、-141で4位**

**2回戦(2南)**目も最初と同じように苦労して役作りが終わったのが中段過ぎ、中と白をポンしているので、みなさんは私がトイトイかホンイツか読んで警戒していたが、親の宮崎さんは捨て牌を読みながら挑戦してきた。三面待ちの筒子に振込んでくれたので何とかプラスに終わった。これだから一期一会の世界は面白い。

ホンイツ、中、白=8000子の満貫



上家宮崎さん振込

**5ゲーム、振込0、5ゲーム+7で3位**

**3回戦(1北)**は、配牌も引き牌も悪く聴牌にもっていきまで時間がかかり、その間に皆さんの親の跳満に付き合うのみだが、この試合は単調に終わった。

**5ゲーム、振込0、-21で3位**

**4回戦(2西)**も、配牌も引き牌も悪くはないが、他家の運量が優っており、お付き合いしてマイナスになってしまったが、素晴らしいドラ暗刻でタンヤオで聴牌していたが上がれなかったのもツキがなかったといえる。ここでも強気で行けばよいものを親リーチに対して、親振り牌を切ったら対面のダマ聴牌に振り込んでしまった。こちらも聴牌しているのだから持ってきた白がションパイなので弱気になったところで振込ゼロの記録を逃してしまった。残念無念なり。これが一期一会の世界である。

**5ゲーム、振込1(-1300)-20で3位**

2021.09.09 ●コスモスや久方に振る老雀士●聴牌も即リーチして天高し

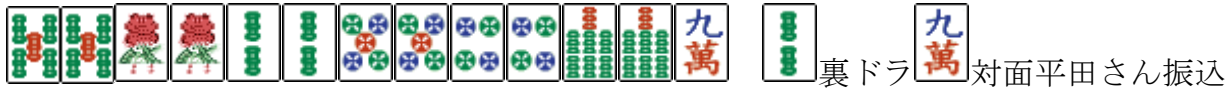
★今日の主だった感想は次の通り

①予想に反して午後から天気よくなる。今日は久しぶりに平田さんが参加。会館入り口での検温は36.7度である。週一度の例会を皆さん楽しみにしている。今日は宮崎さんから高橋さんも入会したので新しい名簿が配られた。岡部、円田、岡村、近藤、宮崎、阿部、添田高橋、平田、岡部さんと10人の参加である。二人抜きの4回戦を戦う。

②**今日の特記事項は**、廻って来る回数が少ないので振込みゼロの記録が出やすいこともあり、それに向けてスタートさせる。平田さんが久しぶりの参加で一回戦から同じ卓になったので励ましの言葉を掛けながら試合に臨むも、平田さんが私のリーチに親満貫と子の満貫をあ振り込んでしまったので申し訳ないと謝ってしまう。二回戦ではハイテイ一つ手前でピンフの一气通貫を振り込んでくれたように、今日は引き牌に恵まれたことは言うまでもない。1、2回戦トップを確保したので、3、4回戦は無理せず振込ゼロで終わった。

今日の結果は振込0、2勝2敗23ゲーム+179に終わる

**1回戦(1東)**から心掛けるのは振り込まないことである。配牌と引き牌がノーミスの七対子思いしや、イシャテンの時に最初に切った南が来たので途切れたが、引き牌を大事にまったら案の定聴牌し、即リーチしたら裏ドラつき親の満貫を確保した。初めての七対子。リーチ、七対子、ドラ2=12000 親満貫



最初から三色の二つが配牌されていたのでタンヤオでスムーズに完成したが、シャボンになったのでどちらかのくっ付き狙うが来ないのでリーチしたら筋読みしで平田さんが4万を振り込んでくれた。何しろ一回戦のトップに行く上家で筋読みの宮崎さんを狙ったが平田さんが振り込んでしまった。これでトップは宮崎さん私に入れ替わった。

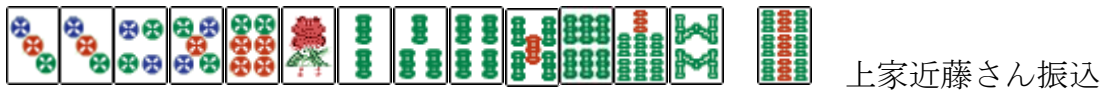
リーチ、タンヤオ、三色=8000 子の満貫



振込0、6ゲーム+161で**トップ**

**2回戦(2北)**目は意外に単調な試合運びで振込に注意しながら小まめに上がった私がトップ。ハイテイ前のダマ聴牌一气通貫を近藤さんが振り込んで試合を閉めた。

ピンフ、一气通貫=3900 子



振込0、6ゲーム+72で**トップ**

**3回戦(1北)**も単調な試合であったという間に終わってしまった。皆さんも早上がりでも終わってしまったので振込ゼロを意識する。

振込0、5ゲーム-19で**3位**

**4回戦(1東)**は、何しろ振込ゼロを意識して配牌も引き牌も悪いので試合放棄して、最初から中牌をどんどん切り捨てて、安全牌を多く残して、逃げ切ってしまった。そのことで今年度初めての振込0を達成した。うれしい限りだ。

振込0、6ゲーム-35で**2位**

2022.9.16 ●聴牌も一期一会や秋の風●秋の卓どうにもならぬ親かぶり

★今日の主だった感想は次の通り

①今日も天気を崩れず、蒸し暑いことこの上なし。何しろ午前中もパソコンに打ち込むこと多く途中で切り上げるほど忙しい。昼食もパン1枚食べて麻雀例会に出かける。検温は36度9分である。今日は高橋さんお休み、添田さん用事が終わり次第来るといふ。岡部、円田、岡村、近藤、宮崎、阿部、大橋さんと8人参加の2卓で始まる。

②昨年の今頃は、岡部さんの口の悪さに腹を立て、辞める寸前までいったが、私や宮崎さんの説得で復帰し、今では大橋さんも冗談いうほどまで麻雀を楽しんでいる。岡部さんと円田さんの二人は現役時代の麻雀癖を持ち込んでいるのは変わりなし。私たちの退職者会麻雀大会の方が大らかで優しい。年を取ったら工でありたいものだ。

③今日の特記事項は、麻雀は運七分技三分の世界だが、一期一会の世界で九月に入ってから悪かったりわ良かったりの繰り返し。親かぶりや親のツモ上がりの跳満に付き合ったり、ダマ聴牌に振り込んだり、後発リーチに振り込んだり良いところはなかった。それでも2回ほど子の満貫で上れたので挽回と思ったが後が続かななかった。

今日の結果は振込2回(-2000、-12000) 3勝2敗27ゲーム-61に終わる

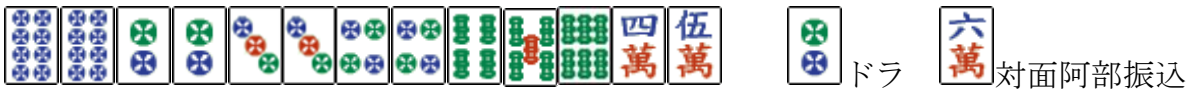
1回戦(2東)の何しろ最初の配牌を見て今日はどんな流れか予測を立て、ドラにも恵まれないが、早く安上がりできそうなリズム感なので、それに徹していたら他家のタンヤオダマ聴牌の振込から始まったが、こちらも安上がりで応戦し最終的にプラスで終わった。

5ゲーム、振り込み1(-2000)、+51で2位

2回戦(2東)の配牌と引き牌もそこそこに来ているが、最近は皆さんも手作りを楽しむというよりも早めに上がるという方向性が強いので、この回もあれよあれよという間に終わってしまったが、私も一回安上がりしていたのでその分だけプラスに終わった。

5ゲーム、振り込み0、+2で3位

3回戦(1西)もそれなりに流れが良かったので先制リーチで踏ん張るものの、後リーチの親に満貫を振り込んでしまった。流れがあったのでダマ聴牌で子の満貫で少し挽回した。タンヤオ、一盃口、ピンフ、ドラ2=8000(子の満貫)



6ゲーム、振り込み1(12000)-23で3位

4回戦(1東)は、私が先親なので上がることにして、どんな配牌と引き牌の一期一会の世界が見られるか楽しみにしていたら運量もあり、この時に七対子上がる。

リーチ、七対子、ドラ2=8000(子の満貫)



5ゲーム、振り込み0、+45で2位

5回戦(1東)は、私が先親であるが、あっさりと流されてしまった。下家の宮崎さんに親万、親跳満を積もられお手上げ、振り込みだけを避けて終わった。これが一期一会世界なのだ。

6ゲーム、振り込み0、-136で4位





2022.09.30 ●熱気溢る麻雀大会秋暑し●麻雀は運七分かな九月尽

★今日の主だった感想は次の通り

①今日は秋晴れで暑さがぶり返す。今日は今年二回目の麻雀大会である。私もパソコンを持ち込み大会の成績を私の麻雀日記に記録することにした。添田、岡部、円田、岡村、近藤、宮崎、大橋、高橋、平田、阿部さんの10人参加の2卓で始まる。全員4回戦である。

②今日の特記事項は、何と言っても最近は一期一会の麻雀の配牌と引き牌を見ながら1/500の手作りを目指すことや、いくつかの自分で作った記録に挑戦することが一番の楽しみとなってきた。今日は大会なので一回一回の順位による点数の加算が総合順位が決まるので、なんでも上がることが一番だが、私の甲斐性なしで一回トップを確保した以外はミス多かったので負けてしまったことも妥当だ。

●何とんでも私にとっての一番結果は、自分が作成記録のリーチ単騎待ちで上ることが出来たことだ。

今日の結果は振込3回 (-12000、-1300、-5200) 1勝3敗22ゲーム-83に終わる

1回戦(1西)の配牌が今日の一期一会の世界の始まりである。配牌も引き牌も悪く振込0でも相手に運がありお手上げ。

6ゲーム、振込0、-97で3位

2回戦(2西)も配牌も引き牌も悪く、振込みには注意して臨んだもの、2回振込お手上げで挽回するチャンスなどなし

5ゲーム、振込2 (-12000、=13000)、-124で4位

3回(1東)は前の添田さんが付いている場所というので期待していたら本当にそうだったのでひごっくりした。配牌と引き牌が良く子の満貫、親の満貫を上がり、意識的に挑戦した単騎待ちリーチも上がったように、この場所はついていた。

リーチ、ツモ、發、ドラ1=8000 子の満貫



東東、ホンイツ=12000 親の満貫



リーチ単騎=1300 子



6ゲーム、振込0、+216でトップ

4回(2東)は自分の好きな場所を選んだが配牌も引き牌も悪くどうにもならず。用心したが振り込んでしまった。

5ゲーム、振込1 (-5200)、-78で3位

★今日の大会結果は次の通り

優勝添田、2位近藤、3位岡部、4位宮崎、5位大橋、6位高橋、7位岡村、8位阿部、9位平田、10位円田、(平田さんと円田さんは全くの同率で円田さんがムービー賞を辞退したので平田さんとなった。ここに円田さんの先輩に対する奥ゆかしさあり。)

## R4. 9月私の麻雀記録（一期一会の世界）

トップ	1回戦	2回戦	3回戦	4回戦	5回戦	6回戦	計	勝敗	振込み率	トップ
9月2日	5=0-141	5=0+7	5=0-21	5=1-20			20=1-175	1勝3敗	0.05	0
9月9日	6=0+161	6=0+72	5=0-19	6=0-35			23=0+179	2勝2敗	0	2
9月16日	5=1+51	5=0+2	6=1-23	5=0+45	6=0-136		27=2-61	3勝2敗	0.07	0
9月23日	4=1+41	5=0-55	6=0+229	5=0+66			20=1+281	3勝1敗	0.05	2
9月30日	6=0-97	5=2-124	6=0+216	5=1-78			22=3-83	1勝3敗	0.14	1
9月計	21890	-749	141				112=7+141	10勝11敗	0.08	5

	9	10	11	12	1	3	4	5	6	合計
役満										0
親跳満										0
親満	3									3
子の倍満										0
子跳満	1									1
子満	6									6
合計	10	0	0	0	0	0	0	0	0	10
子の役満										0
振込親跳満										0
振込親満	2									2
振込子倍満										0
振込子跳満										0
振込子満										0
合計	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2

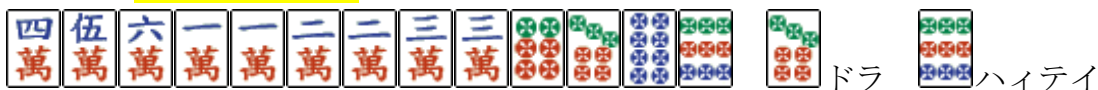
日付	1回戦	2回戦	3回戦	4回戦	5回戦	合計	勝敗←
9/9	6=0+161	6=0+72	5=0-19	6=0-35		23=0+179	2勝2敗←

ハイテイ上がり（ツモ1 / 3 2 2・振込1 / 1 5 8）

★第6回目 R4.9.23

4回戦（2東）は、配牌と引き牌が悪くて最初から上がれそうもない配牌の時は、国士無双かチャンターを狙う。それなりに手作りしていくのも楽しい。2卓の東は大好きなので最終回も回ってきたことや、一盃口についているので最終回もそれをよりどころにしてダメ聴牌して我慢の子であったら、何とハイイツモ上がりをしてしまった。

一盃口、ハイテイ、ツモ、ドラ1=8000 子の満貫



リーチ単騎待ちで上がった麻雀譜

★第12回目 2022/9/30、リーチのみ振込=1300子



2021.10.07 ●秋雨や聴牌は我独りのみ●秋雨や暖房入れる麻雀卓

★今日の主だった感想は次の通り

①今日は朝から雨で冷え込む。暖房を入れる。添田さんが1時間遅れ。添田、岡部、円田、岡村、近藤、宮崎、大橋、高橋、平田、阿部さんの10人参加の2卓で始まる。毎回二人抜けて全員4回戦である。

②**今日の特記事項は**、何と言っても一期一会の麻雀の配牌と引き牌を見ながら1/500の手作りを目指すことや、自分で作った記録に挑戦することが参加することの楽しみである。他人が素晴らしい役で上れば「おめでとう」と祝福する。

●今日も自分の記録に挑戦して、先制リーチしたが後リーチの親に満貫を振り込んだが悔いなし。ノーミス七対子を狙ったが失敗したが、結果としてむ子の跳満を積もれた。

今日の結果は振込1°回(-12000) 2勝2敗19ゲーム-10に終わる

1回戦(2東)から配牌も引き牌も悪く聴牌にもっていくまで時間がかかる。他の皆さんも同じで単調な試合で私も最後に聴牌して皆さんから3000点を頂きやっとプラスになった。

5ゲーム、振込0、+17、2位

2回戦(2北)は配牌も引き牌もそれほど悪くはなかったので、自分の記録に挑戦と単騎待ちのタンヤオで聴牌したので先制リーチを掛けたら、すぐ親が後リーチしてきた。何巡目かに親満貫を振り込んでしまった。今日は運があり、直後にノーミス七対子を狙って失敗したが、結果として七対子で子の跳満を積もれた。これだから一期一会の世界は面白い。

タンヤオ、ツモ、七対子、ドラ2=12000 子の跳満



5ゲーム、振込1(-12000)、5ゲーム-44で3位

3回戦(1南)は、配牌も引き牌も悪く聴牌にもっていくまで時間がかかり、その間に皆さんの上がりに付き合う。この試合は単調で独り勝ちさせてしまう。

5ゲーム、振込0、-31で2位

4回戦(1東)も、配牌も引き牌も悪くどうにもならないが、ただリーチのみの聴牌があり、1索を暗槓して70符5翻で満貫となり、子の満貫を獲得して単調な試合だったが、最後にトップに立ち、今日のマイナスを最小限に抑え、2勝2敗のタイに持ち込むことが出来た。何といても口うるさい岡部さんからリーチ、一発を振り混みさせたのが愉快だった。彼は麻雀巧者だが意外なところでポカをする。それは掛け麻雀でないので通らばの思いで振り込んでくる。その癖を私も見抜いているので、一緒の卓になった時は、彼用の手作りに徹する。これが一期一会の世界である。

リーチ、一発、一盃口(70翻)=8000 子の満貫



4ゲーム、振込0、+48でトップ

★今日の備忘録

手作りは可能性が見込めるのならば、失敗しても良いから大きくするように心がける事に徹すること。一期一会の世界は先が見えないところが面白い。

2022.10.14 ●秋深む国士無双をツモ上がり●十月や手役大きく我慢の子

★今日の主だった感想は次の通り

①今日は朝から冷え込む。暖房を入れる。平田さんお休み。添田、岡部、円田、岡村、近藤、宮崎、大橋、高橋、阿部さんの9人参加の2卓で始まる。毎回一人抜けて私は2回目に抜けたので4回戦である。

②**今日の特記事項**は、いつものことながら最初の配牌と引き牌を見ながら1/500の手作りを目指すも、チャンスは来なのが常である。今日は最初からツキがあった。

●1回戦からツキがあり、その延長で最終回には2段目で国士無双を積もりあがってしまったたり、続いて小三元で皆さんを脅かしたりして、思いのままで楽しい一日だった。

●今日も自分の記録に挑戦して、まずは振込0に挑戦しているが、警戒すべき円田さんの先制リーチの西単騎待ちに振り込んでしまった。彼のリーチの時は要注意。

今日の結果は振込1回 (-2600) 3勝1敗21ゲーム+653に終わる

1回戦(1東)から始まるが、この席は意外にツキのある席で知られている。配牌も引き牌も良く聴牌に早かった。親の満貫を上がり、最後はタンヤオ振り聴牌も積もってしまうようにツイていたので独り勝ちとなった。

中、ホンイツ、ドラ2=12000 子の満貫



5ゲーム、振込0、+182、**トップ**

2回戦(2北)は一回お休みしたので配牌も引き牌もそれほど悪くはなかったので、自分の記録振込0に挑戦しながら進むも、この回は単調で私の子の満貫でトップとなった。

ホンイツ、ドラ2=8000 子の跳満



5ゲーム、振込0、5ゲーム+79で**トップ**

3回戦(2東)は、配牌も引き牌も悪くはなく、振り込み0を目指していたが円田さんの先行リーチ西単騎待ちに、振るものがなく西の2560点を振り込んでしまった。円田さんが親の時にお返しにタンヤオのダマ聴牌で振り込ませた。単調な試合であった。

5ゲーム、振込1(-2560)、-13で**3位**

4回戦(2北)も、不思議な場所で以前もここで勝ち上がっていたので悪くても我慢の子で臨んだところ、国士無双の南待ちを積もってしまった。その時の親が岡部さんだったことを考えると、してやったりである。前回リーチ一発で満貫を振り込んでくれた。続いて發と中を鳴き小三元を狙い、みんなに聴牌させずに終わり三千点を確保できた。この国士無双は配牌から一万、西、9筒が対子なので七対子も考えたが、手役を大きくするというこ

ツモ、国士無双=32000 子の役満



6ゲーム、振込0、+495で**トップ**





2022.10.28 ●秋晴れやツキも続かぬ今日の卓●秋雲や一期一会の面白さ

★今日の主だった感想は次の通り

①今日秋晴れなので自転車で自治会館に行く。検温するも36.4である。今日は岡部、円田、岡村、近藤、宮崎、大橋、高橋さん、阿部さん、平田さんと9人参加で一人抜けの2卓で始まる。添田さんは白内障の手術でお休み。

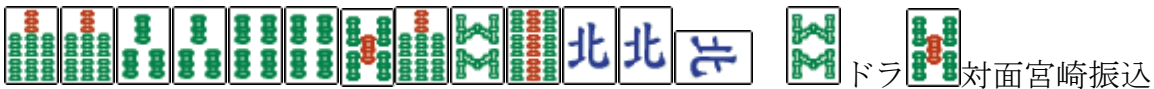
②前回まで、本当にツキがあったが今回は下降気味である。それでも自分の目標とするところを目指して楽しみながら手作りに励む。昨年を見ても10月は上昇期であることがうかがえる。今日は平田さんにツキがあり、満貫等を上がった時は「おめでとう」と声を掛ける。お互いに一期一会の世界を楽しんでいるのだからよい手で上れたら祝福してしまう。

③**今日の特記事項は、何時ものことながら、1回戦目の配牌から今日の**一期一会の世界始まるので、最初に持ってくる引き牌に力が入る。前回と同じようにツキがあるかと思えば、裏返しで、配牌も引き牌に見放されたところあり、防戦するところが多く、先行リーチ後リーチに負けて満貫を振り込んでしまったが、その前に宮崎さんの捨て牌を数える癖を利用して子の満貫を振り込ませたところが愉快だった。それでもマイナスになったことはツキがなかったと言える。

今日の結果は振込2回(-8000、-2000) 2勝2敗20ゲーム+1

1回戦(2北)の配牌が今日の一期一会の世界の始まり、配牌をみて悪くはないが、索子が多少多めなであり自分の風牌が対子なので鳴いて索子一色で行くことに決定し、一途に行く。運よく対面の宮崎さんが振り込んでくれた。その勢いで次に先制リーチしたら後リーチに一発で子の満貫を振り込んでしまった。あとは単調に終わった。

ホンイツ、北、ドラ1=8000 子の満貫



振込1(-8000)、5ゲーム-15で2位

2回戦(1東)も配牌もので引き牌に望みを掛けたが思うようにいかず、皆さんの積も上りにお付き合いするのみ。単調な無試合運びで平凡なやりとりに終わった。

振込0、5ゲーム-30で3位

3回戦(2南)も配牌と引き牌が悪く聴牌するも遅いので小まめに上がっては、防戦一方だったので振り込み分もカバーして何とかプラスにこぎつけた。この回も平凡なやりとりだった。

振込1(-2000)、6ゲーム+39 2位

4回戦(1東)も配牌と引き牌悪しで小まめに上がり、振り込みもせずプラス0を確保した。

振込0、4ゲーム+7で2位

★今日の備忘録

どの試合も配牌を見てどんな手役が作れるか想定して進むも、自分の選択間違いで聴牌できないことや手牌しても遅くなってしまうこともしばしばある。自分で決めたところが来なかったら諦めて下りる準備をするのも一つの得策かもしれない。10月は役満積もれたので最高の10月例会だったと言える。

## R 4. 1 0 月私の麻雀記録 (一期一会の世界)

トップ	1回戦	2回戦	3回戦	4回戦	5回戦	6回戦	計	勝敗	振込み率	トップ
10月7日	5=0+17	5=1-44	5=0-31	4=0+48			19=1-10	2勝2敗	0.05	1
10月14日	5=0+182	5=0+79	5=1-13	6=0+405			21=1+653	3勝1敗	0.04	3
10月21日	4=0+2	4=0+117	4=1-6	6=1+153	5=0+45		23=2+311	4勝1敗	0.09	3
10月28日	5=1-15	5=0-30	6=1+39	4=0+7			20=2+1	2勝2敗	0.1	0
	1094	-139	955				83=6+955	11勝6敗	0.07	7

満貫上がり・振込み回数										
	9	10	11	12	1	3	4	5	6	合計
役満		1								1
親跳満										1
親満	3	2								5
子の倍満										0
子跳満	1	1								2
子満	6	4								10
合計	10	8	0	0	0	0	0	0	0	18
子の役満										0
振込親跳満										0
振込親満	2	1								3
振込子倍満										0
振込子跳満										0
振込子満		1								1
合計	2	2	0	0	0	0	0	0	0	4

### ●記録に残る手役

第5回目 R 4. 1 0. 1 4 国士無双(／ 2 3 2 5)ツモ

4回戦(2北)も、不思議な場所で以前もここで勝ち上がっていたので悪くても我慢の子で臨んだところ、国士無双の南待ちを積もってしまった。その時の親が岡部さんだったことを考えると、してやったりである。前回リーチ一発で満貫を振り込んでくれた。続いて發と中を鳴き小三元を狙い、みんなに聴牌させずに終わり三千点を確保できた。この国士無双は配牌から一万、西、9筒が対子なので七対子も考えたが、手役を大きくするというこ

とで国士無双に切り替えて成功だった。

ツモ、国士無双=32000 子の役満



第7回目 R 4. 1 0. 2 1 ハイテイ振込(1／158)上がり

2回戦(1南)は配牌も引き牌もそれほど悪くはなかったが、みんなの安上がりでの回転が速い。最初からドラ1索が二枚もあったので上がらなくてはお考えダメ聴牌を目指し、ハイテイで結果が出たのでうれしかった。これだから一期一会の世界は面白い。

ハイテイ振込、一盃口、ドラ2=8000 子の満貫

一萬 二萬 三萬 萬 萬 萬 萬 萬 萬 六萬 七萬 八萬 萬 ドラ 上家阿部振込







2022. 11. 11 ●秋寂しツキなく落ちる地獄かな●秋悲しベタ下りしても振り込みぬ

★今日の主だった感想は次の通り

①今日は朝から冷え込む。暖房を入れる。宮崎、平田さんお休み。添田、岡部、円田、岡村、近藤、大橋、高橋、阿部さんの8人参加の2卓で始まる。5回戦連続でツキに見放されているので本当に草臥れた一日だった。

②**今日の特記事項**は、いつものことながら最初の配牌と引き牌を見ながら進めるも、最初にチャンスがあったが、元島小タイガースの監督の高橋さんが嘆くので振り込んであげたことからツキが逃げていり、べた下りしながら振り込んだことをきっかけに、ドンドン地獄へと突き進んだ。自分で止めようにも止まらない。これも私次第の出来事であるが、悔しい一日となってしまった。

今日の結果は振込6回 (-12000、-18000、-5200、-8000、-12000、-5200) 0勝5敗25ゲーム-541に終わる

1回戦(2北)から始まるが、この席は意外にツキのある席で知られている。配牌も引き牌も良く聴牌に早かった。親の満貫を上がったので、大事にと思って対面の高橋さんが私が8万を暗刻で切ったので嘆いていたので、買っているので5万をお情けとして振ったら親万を振り込んだ。それからが地獄の始まりである。

リーチ、ツモ、三暗刻、=12000 親の満貫



5ゲーム、振込1(12000)、-9、2位

2回戦(2西)配牌も引き牌もどうにもならない配牌と引き牌で、試合放棄をと思ったが無理して聴牌を目指すので親の跳満を振り込んでしまう。少しずつ挽回するも追いつかず。

5ゲーム、振込1(-18000)、5ゲーム-86、3位

3回戦(1南)は、配牌も引き牌も悪くはなく、振り込み0を目指していたがここでもツキに見放され最下位となる。

5ゲーム、振込1(-5200)、-103で4位

4回戦(2東)も、ここも不思議な場所で以前もここで勝ち上がっていたので悪くないと思っていたが、ツキに見放されるとどうにもならない。子の満貫を振り込むやらで地獄にまっしぐらここまでも全敗である。

5ゲーム、振込1(-8000)、-128で4位

5回戦(1西)も、最後だから何とかマイナスを減らさなくてはと思うが、ツキに見放されるとはこんなものかと思うほどに親万に振り込むやら、親の時には親かぶりの跳満を積もられたり、どうにもならない。11/4分の勝ちを上回る負け越しになってしまった。

5ゲーム、振込1(-12000)、-215で4位

★今日の備忘録

①情けをかけてはいけないということを思い知った例会であった。ベタ下りしながら振り込んでしまうのが情けない。

②負けこんだことから無理して聴牌させるので逆に傷口を広げてしまった。自制心が足りないこと自覚させられ例会であった。次回から冷静な判断を維持に心がける。

2022. 11. 18 ●秋深む我が麻雀も我慢のみ●秋晴れや三面待ちも一発ツモ

★今日の主だった感想は次の通り

①今日は自治会文化祭に写真を出品するので12時半まで自治会館に行く。写真は袋に入れて置いてくる。1時から例会が始まる。参加者は岡部、円田、近藤、阿部、大橋、高橋、岡村、宮崎、平田さんで、添田さんが休みなので2卓一人ぬけて始まる。私は最後まで抜けることなく5回戦を楽しむことができた。

②**今日の特記事項は**、1回戦、2回戦は前回の悪い流れを引き継いでいる。特に阿部さんが親の倍満をつもるのにお付き合いしてしまい、-72、-91と大きなハンデーを背負ってしまった。1回戦にはダマ聴牌に2回も振り込んでしまったので今日もこの流れかと思っていたら途中から流れが変わりだし、最後はハンデーもすべて解消しておつりがくるほどツキがめぐり来たことは言うまでもない。

今日の結果は振込2回 (-3900、-1500) 3勝2敗 26ゲーム+306に終わる

1回戦(2西)は、配牌も引き牌も悪くはなく、振り込み0を目指していたが、ダマ聴牌2度も振り込む。ここでもツキに見放され最下位となる。

5ゲーム、振込2 (-3900、-1500)、-72で4位

2回戦(1東)も、この場所で大三元を上がった場所でもあるので何とか期待したがダメで、阿部さんに親の倍満を積もられたのは痛かったが、阿部さんに拍手。これが一期一会の世界である。

5ゲーム、振込0、-91で4位

3回戦(2北)は、配牌を見たら三対子もあったので、最初から七対子狙うも聴牌するまで我慢の子で時間がかかった。下家近藤さんの読み違えで満貫を振り込んでもらった。これがツキを取り戻す切っ掛けとなった。

七対子、ドラ2=9600 親満貫

ドラ下家近藤振込

5ゲーム、振込0、+84でトップ

4回戦(2北)は、前回のツキがそのまま流れていたの、満貫1回の上りをキープして何とかプラスで終わった。ここで東・北とチーして、南を暗刻、西を持ってくれば四喜和を狙うも、西が下家と対面最初から捨て牌していたので諦めて索子のホンイツに切り替え成功だった。振込は下家宮崎さんで何時もの読む癖で振り込んでしまう。

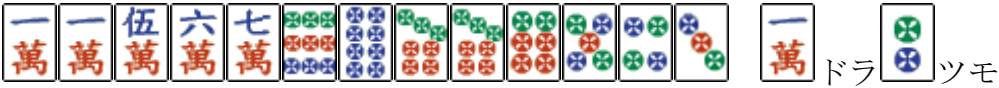
東、南、ホンイツ=8000 子の満貫

下家宮崎振込

5ゲーム、振込0、+72で2位

5回戦(2東)は前2回戦でツキが回ってきたので続けばよいと思っていたら、最初にツキの場所として宣言していた、2東に位置を確保できたので良しとして、いざ始めてみれば配牌と引き牌はそれなりに来るので続けて4回(子の跳満、親満貫、5800、3900)も上がった。リーチのみの役が裏ドラがついて親満貫となったのだから振り込んだ岡部さんは悔しがっていた。この回は私の独り勝ちとなった。

リーチ、一発、ツモ、ピンフ、ドラ 2 = 12000 子の跳満



リーチ、ドラ 3 = 12000 親の満貫



6ゲーム、振込0、+309でトップ

### ★今日の備忘録

- ①振り込まないようにしているが、**ダメ聴牌には防ぎようがない**。1回戦目から2回も振込み、前回のツキの無さを引きずっている感じだったが、3回戦目から立ち直れたことに感謝。今日も配牌と引き牌を見て何を狙うか決断を早くして取り掛かかり、先制リーチすることを目指した。また、35のカンチャン待ちで聴牌したのでどちらかに付けて両面待ち狙うために次の引き牌を持ってきたらツモってしまった。今日と同じ状況がこれまで2回もあった。次回に同じような状況が来たらリーチしてみたい。
- ②3対子の場合に七対子狙い我慢の子であったが、一回は聴牌して上がったが、2回目は途中で暗刻が出来たのでトイトイに切り替えて聴牌できず。最後まで七対子で行くべきだったと後悔している。ダメだったら下りることに割り切った方がいいのかもしれない。
- ②健康麻雀故に自分の**目標を掲げてチャンス到来の場合は挑戦すべし**。何しろ今は**一期一会の世界が楽しい**。皆さんのような楽しみ方でないところが

2022. 11. 25 ●麻雀にリズムありけり神無月●麻雀は一期一会や神無月

★今日の主だった感想は次の通り

①最近ではコロナ慣れしてしまったとは言え、参加者はマスクをしてゲームを楽しんでいる。またしてもコロナ感染が広がりだしたが、インフルエンザ並みに弱毒化したので、政府は2類から5類に変更することを検討するという。外に出かけるで機会もないので参加者は麻雀例会を心待ちにしている人も多い。今日の参加者は何時ものメンバーで10人参加で二人抜け4回戦である。一人の方が見学に来ていたが、脳梗塞を患っている人とか言っていたので、見学したものの皆さんのスピードについていけないのか、途中で帰っていった。宮崎さんが対応して話しかけていたが島町自治会に加入していないことから入るように話していた。

②**今日の特記事項は**、二人抜けの場合は4回戦ということになるが、今回、最終回に南場に入った物の時間切れでとってしまったのでノーカウントとした。一期一会の世界で配牌と引き牌が悪くてはどうにもならず。

今日の結果は振込2回 (-2600、-12000) 1勝2敗14ゲーム-215に終わる

1回戦(2北)から配牌も引き牌も悪く聴牌にもっていくまで時間がかかり、何とか小まめに上がってプラスを維持する。

4ゲーム、振込1 (-2600)、+29で2位

2回戦(1東)目も最初と同じように苦労するもどうにもならず振込ゼロにしたが皆さんのツキにお付き合いして終わった。

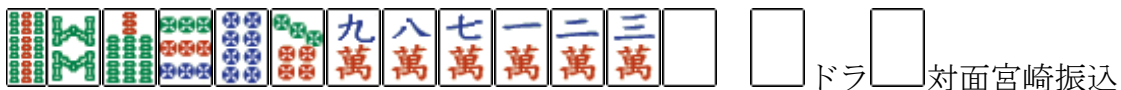
5ゲーム、振込0、-105で3位

3回戦(1西)は、配牌も引き牌も悪くどうにもならず、下りてて親満貫を振り込むのだから手の打ちようがない。

5ゲーム、振込1 (12000)、-139で4位

2022. 11. 04 3回戦(2北)、3回戦とも同じ場所に座ることは珍しい。この時もツキは我にありと確信して臨む。最初に対面の宮崎さんに西単騎の七対子のみの2000点を振り込んだが、宮崎さんからお返しに親の跳満を振り込んでいただいた。彼も四暗刻聴牌なので仕方ないがぼやいていた。勝ちだすと余裕ができてくるので手を大きくすることに心がけるようになる。その心がけにツキを呼び込み、今回も2回の満貫上がりとなった。1回目の親跳満は綺麗な手役で単騎待ちというおまけもついた。

メンチャンタ、三色、ドラ2 = 18000 親の跳満



2022. 12. 02 ●師走入り親の三倍満積もる●配牌と引き牌悪き師走かな

★今日の主だった感想は次の通り

①年若いから時間の経つ速さを毎日実感している。金曜日の麻雀例会は本当に楽しみにしている。一期一会のゲームで運7分技3分の世界と言われているので、参加するたびにどんな素晴らしい手役ができるかが楽しみだ。それ故に誰でも素晴らしい手役で上れば、「おめでとう」と声を掛ける。今日は添田さんがお休みなので9人参加の一人ぬけである。私は5回戦に参加できた。

②**今日の特記事項は**、私の好きな「2東」に一回戦、二回戦と続けて確保できたら、何と

トップを続けて確保できた。一回戦は初めてのことだが、親の三倍満貫を積みあげたので独り勝ちになった。また、リーチの単騎待ちに挑戦し見事に上がって14回目に記録を伸ばすことが出来た。ところが3回戦、4回戦は配牌と引き牌が悪くどうにもならず終わった。

今日の結果は振込1回 (-5200) 3勝2敗25ゲーム+470に終わる

1回戦(2東)は、最初から親で配牌も引き牌も良かったというのは、1枚のみのドラの南を捨てようとして引っ込めたら続けて南を積み、暗刻になるもリーチをしないと上がれないので、リーチしたら暗刻の9索を暗槓したら、それがドラになってしまった。積もってしまい、裏ドラが1枚加わって12ハンになり親の3倍満貫となってしまった。

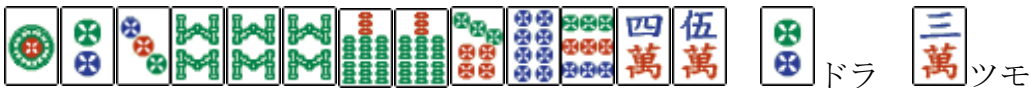
リーチ、ツモ、ドラ8=36000 親3倍満



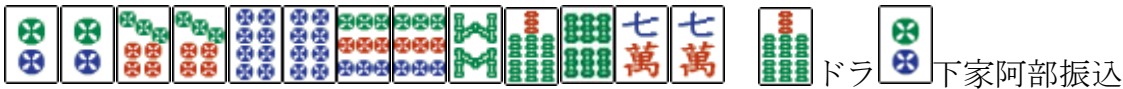
5ゲーム、振込0、+364でトップ

2回戦(2東)も最初と同じように配牌も引き牌もよく苦労することなく聴牌して積もったようにツキがあった。場所による成績を記録し出して見ると、2卓の方が成績が良い結果となっている。みなさんも私がこの場所が好きだと知っているのによく冷やかされる。

リーチ、一発、ツモ、ドラ1=12000 親満貫



リーチ、一盃口、ドラ1=5200 子



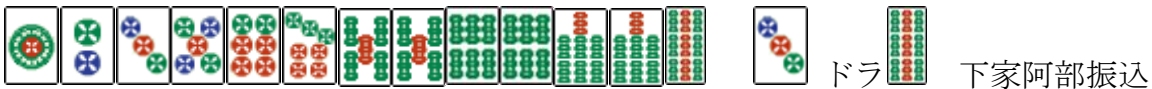
5ゲーム、振込0、+142でトップ

3回戦(1南)は、1卓になったら配牌も引き牌も悪くどうにもならず。振り込まないようにしていたが、記録も途切れた。単調な試合でもあった。

5ゲーム、振込1 (-5200)、-67で4位

4回戦(2北)は、2卓に戻ったので何とかツキも戻ってくるかと思ったが、振り込み0で-95と他家の運量が上回った。それでも14回目の単騎待ちで上れたので嬉しかった。

リーチ、一盃口、ドラ1=5200 子



ここでは意識的に一盃口を生かして8索を切って単騎待ちにしたが、後ろで見ていた円田さんは6索を切って両面待ちもあったのではと話していた。点数の上では私の選択の方が正しかったと言える。

5ゲーム、振込0、-95で3位

5回戦(2南)は、今日は2卓に4回も回ってきた。3回目は振込0でも他家の運量が強かったのでマイナスになった。今回は何とかならないかと思ったらその通りになってトップを確保できた。

リーチ、ツモ、タンヤオ、ドラ1=8000 子の満貫



5ゲーム、振込0、+126で**トップ**

### ★今日の備忘録

①配牌も引き牌も良い時は早い聴牌が多くて上がれる確率も高くなる。今回も暗槓したことから、それがドラになったり、本当に一期一会のツキの世界である。今回も手の悪い時はチャンターや国士無双に挑戦したが、どれも途中で終わってしまった。最初から中牌を切っていくので皆さんにチャンターか国士無双と読まれてしまう。みなさんの裏をかくような手作りするがうまくいかない。

②麻雀巧者の円田さんの打ち方を見ていると、引っかけや七対子などは字牌の単騎待ちが多い。その癖を見抜いていかないと引っかけかかってしまう。勝負師だと思うのは、終わりに近くても高得点で聴牌すると先行リーチに対しても勝負してくるところだ。岡部さんにも同じことが言える。その癖を見抜いて対応することも楽しい。癖と言えば、宮崎さんの癖を知っているので、それを利用して上がることもしばしばある。

③高橋さんが参加したことによって、以前よりは例会も笑顔や冗談も増えて楽しみながら麻雀をやるようになったことは言うまでもない。岡部さんや円田さんの口の悪さは気にせず自分流の楽しみ方をしているので慣れっこになっているが、一期一会の世界は難しい。というのは1300点のい手役が裏ドラで満貫になったりすることもしばしば見受けられる。満貫よりも素晴らしい手役で上がりたいものだ。1/500の手役も年に何回もあるものではないので、そこが面白いのかも知れない。

**2022. 12. 09 ●空晴れて振込なしの師走かな●麻雀は一期一会や年の暮**

### ★今日の主だった感想は次の通り

①金曜日の麻雀例会は本当に楽しみにしている。最初の配牌とそれからの引き牌を見てどんな手作りするか決めてかかる。それで見通しが立たないなら上がり放棄して、安全牌を残すようにしている。今日はそれが見事に当たり、23ゲーム振込0で、今年度2回目の記録を達成した。一期一会のゲームで運7分技3分の世界と言われているので、参加するたびにどんな素晴らしい手役ができるかが楽しみだ。今日は平田さんがお休みなので9人参加の一人ぬけである。私も一回抜けて4回戦を行った。

②**今日の特記事項**は、私の好きな「**2卓**」に2回確保したが-161と+31であった。ところが「**1卓**」に2回確保して+30と+183であった。その場の流れがあつて好きな所でもどうにもならないことが多い。驚いたのは二回戦目は親かぶりの子の跳満積もられ、続けて親の倍満を積もられ、挽回のチャンスもなく振り込まないことに徹して我慢の一字で耐えていた。それが三回戦目のトップに繋がった。四回戦目も素晴らしい聴牌していたが、他家に安い手役に積もられてしまった。これも一期一会の世界で面白いところだ。

**今日の結果は振込0、3勝1敗23ゲーム+83に終わる**

**1回戦(1北)**は、最初から親で配牌も引き牌も悪いので、一筋に絞ったら選択を間違えてしまい、捨てた牌がどんどん来てしまった。こういう時は真ん中の牌から捨てていくとそれを中心に来るので手が付けられない。何とか子の満貫で上れた。

**ドラ3、中=8000子の満貫**







2回戦(1南)は、配牌と引き牌も良く最初の満貫をあがる。

リーチ、發、ドラ2=8000 子の満貫



5ゲーム、振込0、+61で**トップ**

3回戦(2西)は、ダマ聴牌の満貫を振り込み、挽回と焦り傷口を広げてしまった。

5ゲーム、振込2 (-8000、-8000) -212で **4位**

4回戦(1西)は、最後の試合なのでじっくりれ構えるもどうにもならず、子の満貫を振り込む。無理をすると振り込む確率も上がる。

5ゲーム、振込1 (-8000)、-104で**3位**

★今日の備忘録

配牌も引き牌も悪く最初から遊ぶか、上がり放棄か、選択する場面が多い。何の手役にするにしても決断を早くすること。ダメならベタ下りすること。

R4.12.23大会							
	1	2	3	4	5	計	順位
岡部		3	4	3	4	14	優勝
阿部	4		2	2	4	12	2
近藤	1	4	4		2	11	3
宮崎	3		3	4	1	11	4
高橋	4	2	2		3	11	5
岡村	3	4	1	2		10	6
円田	2	1	3	4		10	7
平田		3	1	3	2	9	8
添田	2	2		1	3	8	9
大橋	1	1		1	1	4	10
	20	20	20	20	20	100	

麻雀大会歴代優勝者		
実施日	点数	氏名
29.09.15	399	宮崎
29.12.15	459	添田
30.03.23	486	片柳
30.06.15	696	円田
30.09.28	333	片柳
30.12.21	369	添田
31.03.22	236	円田
R1.07.12	457	円田
R1.09.20	738	岡部

R1.12.20	303	岡部
R3.12.24	15	岡部
R4.07.08	3.25	近藤
R4.09.30	14	添田
R4.12.23	14	岡部

## 2023. 1. 6 ●気前よく初麻雀の大サービス●正月や一期一会の牌引かず

### ★今日の主だった感想は次の通り

①初麻雀例会なので意気込んでみたものの、一期一会の世界は無残に終わる。やはり配牌と引き牌が悪くてはどうにもならない。今日は初麻雀なので常連の10名参加全員1回抜きの4回戦である。みなさんもはうちなので私と同じような気分で参加したことであろう。岡部さんのようにツキのある人は安い手では出ても上がらず、ツモりあがってて高い手を上げる。そんな情景を2回ほど見させていただいた。その時にリーチもかけずに待つことから勝負師と思うところあり。

②**今日の特記事項**は、今日は配牌と引き牌が悪くどうにもならず、国士無双を狙う回数も多くなり、読まれて先に捨てられることもしばしば。1東・南・西と2西と回ってきた。最初の1東・南は順調な出だしであったが、好きな2卓には1回で、好きでない1卓に3回と回り、1卓でダマ聴牌の親の跳満と満貫をふり込む始末。しかし、初麻雀なので気持ちよく相手をほめたたえた。これが一期一会の出会いである。最近では勝敗にこだわることなく、自分の手作りにこだわるようになり、上がれない配牌や引き牌だと最初から上がり放棄で遊んでしまうようにしている。

**今日の結果は振込3 (-18000、-12000、-2000)、1勝3敗2ゲーム-363に終わる**

**1回戦(2東)**は、初上がりを狙い發を鳴きドラ1の2000点の初上がりを添田さんから上げる。それで添田さん調子を落としてしまった。

**5ゲーム、振込0、-11で2位**

**2回戦(1南)**は、配牌と引き牌どうにもならず、親のダマ聴牌の満貫を振り込む

**5ゲーム、振1 (-12000)、-161で4位**

**3回戦(1東)**は、親のダマ聴牌跳満を振り込み、手の打ちようなし。

**6ゲーム、振込2 (-18000、-2000) -247で4位**

**4回戦(1東)**は、最後の試合なのでじっくりと構えるもどうにもならず、最後にドラもなくペン7索待ちでリーチしたら積もれて裏ドラが一つあり、3900点でトップになれたように、この回は平凡に終わった。何とか最後にトップに立てたことに感謝あるのみ。今日は初麻雀なので振り込んでも後悔することはなかった。

**6ゲーム、振込0、+52でトップ**

## 2023. 1. 13 ●一月や気分乗らずに振込ぬ●寒風の厳しき中の麻雀かな

★今日の主だった感想は次の通り。会場に来てみれば、高橋さんがお休みとかで人抜きの2卓となる。高橋さんがいるで雰囲気はよくなった。最近では皆さんもダジャレが出るし、冗談もいうようになった。岡部の口は変わらない。慣れっこになっているので気もせず。

今年に入るや義弟の遺産相続で相続人の甲斐恵美子が精神的不安定な長女のいいなりに



1回戦(1西) 何しろ振り込まないことを心がけるもダマ聴牌対して3900振り込む。リズムに乗れず。単騎待ちツモで半分返す。点数のやり取りなく独り勝ちを許す。

振込1(-3900)、4ゲーム-3で2位

2回戦(1西) 何しろ振り込まないことを心がけるも親の7700を振り込んでしまう今日も打つ手なし。

振込1(-7700)、5ゲーム-103で3位

3回戦、(2東) 私の好きな東側を背にする配置は特に気に入っているが、配牌も引き牌も悪くどうにもならない。

振込1(-3900)、5ゲーム-99で4位

### ★今日の備忘録

①配牌と引き牌恵まれなければ我慢の子で振り込まない様になっているが、思うように行かないのが一期一会の世界である。

②上がれないにしても、それを目指して努力してきた。七対子も対子3枚ある場合は必ず狙っているものの、原点の引き牌を大事にして、残すも思うようにはいかない。ダメでも待ちを変えることなく待つ下りる事。

2023.1.27 ●一月やドラを無視して振り込みぬ●年明けて大負けしたる麻雀かな

### ★今日の主だった感想は次の通り

今日の参加者は岡部、円田、岡村、近藤、宮崎、大橋、阿部、平田、高橋のと9人参加の一人抜けの2卓で始まる。お休みの人は4回戦、それ以外の方は5回戦となる。私は初回に抜けとなった。今年に入ってから下降リズムや、振り込みもすごいので原因分析を行ったところ、博正の遺産整理に弁護士が二人も入ったので、その対応に追われたことなどからストレスもたまり、集中できなかつたので、今日は気持ちを切り替えた。

★今日の特記事項は、今日は気持ちも切り替えてか、小さいながらトップ3回、満貫2回確保でできたことが良かった。親がドラ入り萬子なのに甘く見て萬子を振り込んだ自分の技術がへたくそなりを痛感する。

今日の結果は振込1(-12000、)、3勝1敗20ゲーム+4に終わる

1回戦(1西) 高橋さんが親で親がドラ入り萬子なのに甘く見て萬子を振り込んだ自分の技術がへたくそなりを痛感する。また、皆さんのツモ上がりに付き合い、今年の振込に嫌な予感する。

振込1(-12000)、4ゲーム-238で4位

2回戦(1南) 配牌も引き牌も悪いので数の多い索子にまとめることにして何とか聴牌に持ち込みあがる。

ホンイツ、ドラ2=8000子の満貫



振込0、5ゲーム+106でトップ

3回戦、(1東) 私の好きな東側を背にする配置は特に気に入っている。点数の動き少なく、聴牌料をため込んでトップになってしまった。

振込0、5ゲーム+65でトップ

4回戦、(1東) 私の好きな東側を背にする配置は特に気に入っているのでラッキーと思って何とか頑張る

リーチ、タンヤオ、ピンフ、ドラ1=8000 子の満貫



振込0、5ゲーム+71で**トップ**

★今日の備忘録

- ①七対子を目指していたら上がっていたが、両面待ちに切り替えて上がるのに苦労した。どこまで耐えるのか見切りが難しい。
- ②円田さんの出来あい四暗刻一万聴牌は素晴らしかった。私がリーチ1・4万待ちを読まれていたので、皆さん切らずに踏ん張っていた。素晴らしい手役を私も聴牌できたらと待っているが出会いがない

### R 5. 1月私の麻雀記録 (一期一会の世界)

5 (ゲーム数) = 1 (振込数) - 161 (トータル点)

1月6日	5=0-11	5=1-161	6=2-247	6=0+56			22=3-363	1勝3敗	0.13	1
1月13日	5=1-52	5=2-211	5=2-104	5=0+37	5=1-98		25=6-428	1勝4敗	0.24	0
1月20日	4=1-3	5=1-103	5=1-99				14=3-205	0勝3敗	0.21	0
1月27日	5=1-238	5=0+106	5=0+65	5=0+71			20=1+4	3勝1敗	0.05	3
	335	1327	992				81=13-992	5勝11敗	0.15	4

プラス マイナス 差引

2022.9~2023.8振込回数と内訳(振込率0.089=プロ平均0.12)										
勝数=敗数	振込0-	振込0+	振込0計	振込1-	振込1+	振込2-	振込2+	振込3-	振込回数	回/ゲーム
9月10=11	7	8	15	5		1			6	7
10月11=6	2	9	11	6					6	6
11月7=10	3	5	8	7		2			9	11
12月9=8	3	10	13	3		1			4	5
1月5=11	1	5	6	7		3			10	13

●記録に残した手役

手の内の単騎待ちで上がった麻雀譜

★NO.15 単騎待ち 2023/1/20 ツモ、ドラ1=2000



●今月の備忘録

1ヶ月の内にこんなに大負けしたのは初めて。義弟の遺作整理で弁護士等の対応でストレスがたまり単調なゲーム感覚となってしまった。それに気づき最後日に少し修正する。

2023.2.3 ●節分や麻雀ツキに見放される ●節分や積り役満ままならず

★今日の主だった感想は次の通り







①平田、高橋さんがお休みで二卓のフル回転なり、5回戦を戦う。配牌や引き牌も悪いと組立も偏りがちになる。今日も国士無双を狙うも西が切れたのでチャンターに切り替えていいところまでゆく。時遅しである。単純にドラもない場合はツモ上がりのみを狙ってリーチせず。逆にドラ入りのホンイツについてはできるだけ鳴いて聴牌を早めることに心がけるも皆さんに警戒されることも多かった。

②今日の特記事項は、1 / 500の手役作りの出会いを求め、ダブリーと思い一つ狂い2回目にリーチで皆さんを惑わせることもあった。七対子も3回挑戦して聴牌して上がったのは1回、これも捨て牌が重なるが何とか引っかけで上れた。今日も良く振り込んだ一度振り込むと記録がダメになったかと思うと無理をする。

今日の結果は振込6 (-2000、-2900、-3900、-8000、-3900、-12000、)、2勝3敗26ゲーム-37に終わる

1回戦(1東)は、安いダマ聴牌に振込んで記録は終わり、また、積もられてお付き合いするのであつという間に-になってしまう。

5ゲーム、振込3 (-2000、-2900、-3900) - 145で4位

2回戦(1南)は、1回戦も配牌や引き牌は悪くなかったので今回に望みをかけると意外にむ付き合った。

リーチ、一発、中、裏ドラ=8000 子の満貫



発、ドラ3=12000 親満貫



6ゲーム、振込0、+284でトップ

3回戦(2東)は、この回も引っかけ満貫に振り込み、挽回するむチャンス無し。

5ゲーム、振込2 (-8000、-3900)、-145で4位

4回戦(2西)は、振込に注意して逃げ切り、上がった子の満貫を守る。

リーチ、ツモ、ドラ2=8000 子の満貫



5ゲーム、振込0、+53で2位

5回戦(2北)は、筋引っかけで親満貫振込、幾らか挽回するも追いつかず。

5ゲーム、振込1(-12000)、-84で3位

### ★今日の備忘録

七対子のチャンスはそれなりにあつて挑戦したが聴牌は1回で運よく上がったもののドラなしでは安くなる。プロがなるべく避けるようにしているのが。伝わってくる。今日はマイナスになったが、最初から手を決めてドラ入りホンイツりの手作りに2回聴牌したのは楽しかった。

2023.03.03 ●春温し麻雀とて上の空●春に逝く友二人や卓悲し

★今日の主だった感想は次の通り

①今日はフルメンバーなので二人抜けである。私が最初に抜けることになったので、従弟の死、退職者会仲間の死の連絡時間ができた。退職者会会長や事務局長等にも連絡する。そこへ輪をかけて川崎博正遺産相続からみの甲斐恵美子の依頼した須田弁護士事務所谷口さんから電話来る。私の方からメールで甲斐恵美子と玲子の体調不良で施設入所したり、玲子の病院の入院等のこともあるので連絡しましたことわ理解してか、辰代夫婦に連絡しても良いかとの連絡あり。OKする。このことを根岸基晴さんにも連絡して置く。

それ故に私にとっては麻雀どころの騒ぎではなかった。

②例会の終わりに宮崎む事務局長から役員会改選の提案がなされたが皆さん80歳を超えている人ばかりなので宮崎さんをお願いする以外ないという意見が圧倒的であった。また、試合についても新しいアイデアを宮崎さんは持ち込みたいので提案があった。これも時間があるのでいいアイデアを出してもらうことにする。

③今日は私にとって麻雀どころではなかったので力が入らず。特記事項として何も無いが配牌と引き牌が悪い中で1/500の手役作りの出会いを求め、黙々と打つのみであるが、下りて、下りていたが場を見ながら下家のことなど気にせず振り込んでしまった。気がそぞろであったことは確か。記憶に残るものは何もし。

今日の結果は振込1(-8000)、1勝3敗23ゲーム-108に終わる

---

1回戦(1北)は、最初から配牌もむ引き牌も悪いので安い上がりして何とか+に終わる。

6ゲーム、振込0、+9で3位

2回戦(1南)は、1回戦同様なので失点を抑える。ラストの私まで回らず。

6ゲーム、振込0、-29で3位

3回戦(1西)は、従弟や友の死もあり、気分もそぞろで他家の捨て牌まで気がまわらずね近藤さんに子の満貫を振り込み目が覚める。ラストの私まで回らず。

6ゲーム、振込1(-8000)、-69で4位

4回戦(2北)も盛り上がることはなくあっという間に終わる。

5ゲーム、振込0、-19で3位

### ★今日の備忘録

七対子のチャンスはそれなりにあって挑戦したが聴牌は1回で上れなかったが、後ろで平田さんが見ているあんな悪い手が聴牌までこぎつけたことに感心していた。特に印象に残ったのは下りながら聴牌させたことの意義は大きい。何しろ配牌や引き牌が悪いので最初から上がり放棄して遊ぶことも必要と感じる。

2023.03.10 ●春来るや麻雀のツキ逃げていく●麻雀も梅も散りゆく弥生かな

★今日の主だった感想は次の通り

①今日はフルメンバーなので二人抜けの4回戦となる。私は運よく抜けことなく連続で4回戦走り抜け、最後はお休みとなったので早めに帰ると、妻になぜ早いと言われてしまう。自分の体調不良のこともあり、真剣に力が入らないことも事実。

それ故に、こういう時は振込しないことを一番大切と思って対処するが思うようには行かないところが一期一会の世界である。

②最近はぎすぎすも皆さん慣れてきたのか言い争いもなくなってきたとはいえ、岡部さんの口うるささかは改まらないし、円田さんの数の間違いに対する指摘も変わらない。ただ

皆さん慣れて黙ってやり過ごしているのが実態である。それに高橋さんが加入したことで雰囲気が変わってきたことも事実。

今日の結果は振込 2 (-12000、-8000)、2勝2敗 2 0 ゲーム - 1 0 0 に終わる

1 回戦(2 西)は、最初から配牌もむ引き牌も悪いので振込に注意していながら、親満貫を振りれ混んでしまうと、どうでもよくなってしまふ。

5 ゲーム、振込 1 (-12000)、- 219 で 4 位

2 回戦(1 西)は、1 回戦同様なので手振り込みに注意していたらツキが回ってきたらしく親満貫を上がった分を持ちきりでトップにたてた。

リーチ、ツモ、中、ドラ 1 = 12000 親満貫



5 ゲーム、振込 0、+ 1 2 7 で トップ 位

3 回戦(2 西)は、とにかく振り込まないことを目指し、リーチがかかれば、自分の上がり計算してすべて下りる。小まめに上がった物を守る。

5 ゲーム、振込 0、+ 1 0 で 2 位

4 回戦(2 北)は子の満貫振り込んだと思ったら、急に引き牌も良くなりダマ聴牌の子の満貫を上が失点も少なく抑えた。

タンヤオ、ピンフ、ドラ 2 = 8000 子の満貫



5 ゲーム、振込 1 (-8000)、- 1 8 で 4 位

### ★今日の備忘録

体調不良であることから、心配事もあり、自分の思うようにはいかず。振込に注意するもそれさえできない。どうあれ 1 / 5 0 0 の手役が出ることを毎回祈りながら手作りするも思うようには行かないのが一期一会の面白さだ。透析になればできるかどうかわからないがなるべく金曜日は避けたい。

2023. 03. 17 ●麻雀も桜日和に遠からず●麻雀も体調悪く花曇り

★今日の主だった感想は次の通り

①今日は平田さんがお休みで一人抜けの 4 回戦となる。宮崎さんも最後キャンセルするので私は運よく抜けことなく連続で 5 回戦行ふ。宮崎さんが最後いなかったの、添田さんに次回は病院に行くのでお休みする旨を伝えてる。帰ってきて、明日は退職者会の親睦麻雀大会なので参加者一覧表を作成して担当の並木さんに送ってあるので、電話してパソコンを開いてもらい、一応の表の記入の仕方を教え、分からない時は電話するように伝える。

②今日も体調がすぐれないこともあって、麻雀の流れもリズム悪く思うようには行かかなかったが、一番愉快だったのは円田さん特有の筋ひっかけ待ちのリーチを行って一発で子の満貫を振り込んでもらったことである。最近皆さんも上手になったのでそのような待ちをしないと振り込んでくれないことだ。とで雰囲気が変わってきたことも事実。

今日の結果は振込 3 (-2000、-8000、-3900)、2勝3敗 2 6 ゲーム + 1 7 に終わる



宮崎	4	3	1	2	1	11	6位
	20	20	20	20	20	100	★お休み

2019年12月20日第11回麻雀大会以降、新型コロナウイルス感染拡大のため公共施設利用中止や参加者も少なくなったことから大会は開かずに例会を重ねてきたが、コロナ感染も下火になったことから開催となった。今大会よりこれまでの実数計算ではなく1位＝4点、2位＝3点、3位＝2点、4位＝1点方式に切り替えて行った。全員が同回戦の場合は問題はないが、人によって回戦数が違う場合は、回戦数で割った平均点で順位を決める。まったく同数の場合はトップ数がある人が優先順位とする。

麻雀大会歴代優勝者		
実施日	点数	氏名
29.09.15	399	宮崎
29.12.15	459	添田
30.03.23	486	片柳
30.06.15	696	円田
30.09.28	333	片柳
30.12.21	369	添田
31.03.22	236	円田
R1.7.12	457	円田
R1.9.20	738	岡部
R1.12.20	303	岡部
R4.07.08	3.25	近藤
R4.09.30	14	添田
R4.12.24	15	岡部
R5.3.31	18	高橋

★この表は岡村が参加して記録として残してきたのだけで、その前の大会は掲載していない。

★R3.12.24の大会より実数方式を止めて着順点数方式に切り替えた。

4月7日麻雀例会お休み

4月14日麻雀例会 ★体調も麻雀下降さくら散る★桜散る我が手役もままならず高橋さんがお休みで9人で一人ぬけ例会となる。私の体調も考えて麻雀の記録は取らないので1/500を目指すことにして自分の手役作りに励み、安い手役では上がらないことにして高い手役作りを目指す。上がっても安いのはダメ聴牌で行くことにして上がらないことを目指す。●勝敗+2-3子の満貫1回●1/500の手役作る●振込0のみを記録する●珍しい手役を作る。この3点に絞って楽しむことにした。●本日は記録なし。

4月21日麻雀例会お休み

4月28日麻雀例会 ★春の卓待てど暮らせどツキはなし★四月晴れ麻雀にツキ吹かず風10人参加で二人抜けて一人4回戦となる。●勝敗+2-2子の満貫1回●1/500の手役作る●振込0のみを記録する●珍しい手役を作る。この3点に絞って楽しむことにし

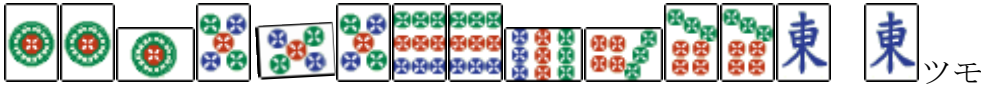
た。本日は記録なし。

**5 / 5 麻雀例会** ★サツキ晴れツキ我にありリーチツモ★子供の日満貫五回我ラッキー  
平田、近藤さんがお休みなので抜ける人もなく、2卓で一人5回戦休みなく戦うので疲れる事この上なし。疲れた。●勝敗+3回-2回、子の満貫2回●1 / 5 0 0の手役なし●振込0の記録なし●珍しい手役2個あり

清一色、トイトイ、ドラ2 親の聴牌



トイトイ、ホンイツ、=子の満貫



●とにかく対戦相手は他人のことに口出しする人が多すぎる。上がりと言えぱ牌を投げ出すし、人の聴牌でもすぐに口出しするし困ったものだ。今日も岡部が役満を上がった牌を卓に打ち付けるので注意したら跳ね返るし困ったものだ。

**5 / 1 9 麻雀例会** ★梅雨入りか牌も湿り気ありにけり★梅雨入りや配牌冴えて親跳満  
平田、近藤さんがお休みなので抜ける人もなく、2卓で一人5回戦休みなく戦うので疲れる事この上なし。●勝敗+3回-2回、子の満貫4回、親の跳満1回、●1 / 5 0 0の手役なし●5回戦振込0を記録●珍しい手役1個あり

タンヤオ、一盃口、ドラ4 (暗槓) =親の跳満 1 8 0 0 0



●麻雀例会に参加して初めて4人リーチで流れた。5回戦の2ゲーム目である。メンバー宮崎、岡村、岡部、大橋さんである。最後のリーチは宮崎さんが仕掛けて振り込みなしでゲームセットとなった。

**5 / 2 6 麻雀例会** ★梅雨空や配牌悪く打つ手なし ★梅雨空の麻雀卓もマスク顔  
午前中病院で診察を終え付き添いの子供達と昼食してから帰って来る。今日の麻雀例会は病院で休むと申告していたが、メンバーが足りないのではと前回の例会で言われていた。帰ってきてメンバーが足りているならば参加しにないが、足りないならば参加しても良いよと宮崎さんに電話を入れると、一人足りないので参加してとのこと。車で例会に行く。皆待っていたので溢れる人もなくゲーム2卓となった。

最近では1 / 5 0 0以上の手役を目指しており、平凡な手作りはしないように心がけおり、それがダメだったら遊ぶことにしているので、目標値に向かっている時は振込も気にせず。

●今日は勝敗+1回-2回、子の満貫1回、親の満貫1回、●1 / 5 0 0の手役なし●振込0の記録なし●珍しい手役なし

★中、白、ホンイツ親の満貫は頭待ちで發がくれば小三元町でと思ったが、みんなが警戒してしていたので仕方なく東にしていたらリーチ者が振り込んでくれた。警戒させる麻雀も楽しい。★なるべく上げれるダマ聴牌を心掛けて振り込まないようにしているが、うまくいかない。皆さん引っかけやカンチャン、ペンちゃんてリーチしてくるのには驚く。★自分はドラ入りの場合以外はリーチせずツモでダメだったら上がらないようにしている。とにかく私が加わり溢れる人がいなくなってよかった。妻も子供たちも帰ってきたらあきれていた。

**6 / 2 麻雀例会** ★台風来配牌ツモも悪手ばかり ★台風来それでも集う雀仲間









## 麻雀クラブに参加して6年間の成績 仲間に感謝!

(R5. 8. 26)

- 私の麻雀目標 ①出現率1 / 500以上の手役をを目指す
- ②参加日の振込0を目指す
- ③珍しい手役を作りを目指す
- ④参加日に麻雀俳句を2句詠む
- ⑤一期一会の世界を仲間とともに楽しむ

### ★出現率1 / 500以上の手役をを目指す

		1	2	3	4	5	6
Wリーチ	528回/1	h30/7/20ツモ	h30/8/31宮崎	R2/7/31ツモ			
小三元	666回/1	h30/3/23山崎					
混老頭	1250回/1						
三色同刻	2000回/1	h31/4/2柴田	R1/7/5柴田				
二盃口	2000回/1	R1/6/7ツモ	R1/8/9ツモ	R2/10/16添田			
チャンカン	2000回/1	R1/10/18宮崎					
三連刻	2500回/1	R1/10/18宮崎	R2/10/9円田				
四暗刻	2040回/1						
国士無双	2325回/1	h29/9/8平田	h30/4/20岡部	R1/11/22大橋	R2/10/23円田	R4/10/14ツモ	
大三元	2564回/1	R3/4/2ツモ					
四喜和	8333回/1						

### ★参加日の振込0を目指す

9月-8月	試合数	ゲーム数	振込0日	試合とゲーム数	勝敗数	振込回数
2017-2018	37回	172	0	0	0	37
2018-2019	227回	1260	5	21-132	14-7	92
2019-2020	178回	950	4	19-95	15-4	98
2020-2021	238回	1361	4	14-82	13-1	127
2021-2022	211回	1139	5	20-109	12-8	105
2022-2023	※	※	6	24-132	16-8	148

※体調不良により4月以降は記録せず。

※体調不良により麻雀を大らかに楽しむことに決めたので振込も多くなった。

### ★珍しい手役づくりは自分で決めて挑戦している。

①嶺上開花(1 / 375)上がり=2回、②ハイテイ上がり=7回、③ノーミス七対子上がり=18回、④手の内単騎待ち上がり=16回

### ★参加日に麻雀俳句を2句詠む

9月-8月	2017-18	2018-19	2019-20	2020-21	2021-22	2022-23
俳句数	0	31	66	94	90	86

2022.09.02 ★ドラ暗刻タンヤオ上がれず九月入り ★聴牌も即リーチして天高し

2023.01.06 ★気前よく初麻雀の大サービス ★正月や一期一会の牌引かず

2023.08.25 ★麻雀も一期一会の残暑かな ★夏負けや配牌悪く打つ手な

# 麻雀俳句

(2022. 9～2023. 8)

- |              |                    |                   |
|--------------|--------------------|-------------------|
| 2022. 09. 02 | ● ドラ暗刻タンヤオ上がれず九月入り | ● 九月悲し勝負せず我振り込みぬ  |
| 2022. 09. 09 | ● コスモスや久方に振る老雀士    | ● 聴牌も即リーチして天高し    |
| 2022. 09. 16 | ● 聴牌も一期一会や秋の風      | ● 秋の卓どうにもならぬ親かぶり  |
| 2022. 09. 23 | ● 秋厳し読み違えたる安全牌     | ● やられたら取り返す我が秋の卓  |
| 2022. 09. 30 | ● 熱気溢る麻雀大会秋暑し      | ● 麻雀は運七分かな九月尽     |
| 2021. 10. 07 | ● 秋雨や聴牌は我独りのみ      | ● 秋雨や暖房入れる麻雀室     |
| 2021. 10. 14 | ● 秋深む国士無双をツモ上がる    | ● 十月や手役大きく我慢の子    |
| 2021. 10. 21 | ● 秋晴れや我が麻雀もツキまくる   | ● 聴牌のリズム楽しき秋の卓    |
| 2022. 10. 28 | ● 秋晴れやツキも続かぬ今日の卓   | ● 秋雲や一期一会の面白さ     |
| 2022. 11. 04 | ● 秋晴れや我慢のピンフ報われぬ   | ● 秋嬉し親跳満の白単騎      |
| 2022. 11. 11 | ● 秋寂しツキなく落ちる地獄かな   | ● 秋悲しベタ下りしても振り込みぬ |
| 2022. 11. 18 | ● 秋深む我が麻雀も我慢のみ     | ● 秋晴れや三面待ちも一発ツモ   |
| 2022. 11. 25 | ● 麻雀にリズムありけり神無月    | ● 麻雀は一期一会や神無月     |
| 2022. 12. 02 | ● 師走入り親の三倍満積もる     | ● 配牌と引き牌悪き師走かな    |
| 2022. 12. 09 | ● 空晴れて振込なしの師走かな    | ● 麻雀は一期一会や年の暮     |
| 2022. 12. 16 | ● 寒晴れや勝負して我振り込みぬ   | ● 役付きの字牌味方や年の暮    |
| 2022. 12. 23 | ● 寒晴れや麻雀大会楽しみぬ     | ● 賞品はクリスマスケーキ麻雀会  |
| 2023. 01. 06 | ● 気前よく初麻雀の大サービス    | ● 正月や一期一会の牌引かず    |
| 2023. 01. 13 | ● 一月や気分乗らずに振込ぬ     | ● 寒風の厳しき中の麻雀かな    |
| 2023. 01. 20 | ● 一月や我単騎待ち積りけり     | ● 正月も明けて麻雀賑わいぬ    |
| 2023. 01. 27 | ● 一月やドラを無視して振り込みぬ  | ● 年明けて大負けしたる麻雀かな  |
| 2023. 02. 03 | ● 節分や麻雀ツキに見放される    | ● 節分や積り役満ままならず    |
| 2023. 02. 17 | ● 春温し振込ゼロを守りおり     | ● 春温し親の跳満二度積もる    |
| 2023. 02. 24 | ● 春寒や休憩もなき麻雀卓      | ● 春寒し筋待ち我振り込みぬ    |
| 2023. 03. 03 | ● 春温し麻雀とて上の空       | ● 春に逝く友二人や卓悲し     |
| 2023. 03. 10 | ● 春来るや麻雀のツキ逃げていく   | ● 麻雀も梅も散りゆく弥生かな   |
| 2023. 03. 17 | ● 麻雀も桜日和に遠からず      | ● 麻雀も体調悪く花曇り      |
| 2023. 03. 31 | ● 桜咲く麻雀ツキ遠ざかる      | ● トップなるツキ男あり春の卓   |
| 2023. 04. 14 | ● 体調も麻雀下降さくら散る     | ● 桜散る我が手役もままならず   |
| 2023. 04. 28 | ● 春の卓待てど暮らせどツキはなし  | ● 四月晴れ麻雀にツキ吹かず風   |
| 2023. 05. 05 | ● サツキ晴れツキ我にありリーチツモ | ● 子供の日満貫五回我ラッキー   |
| 2023. 05. 19 | ● 梅雨入りか牌も湿り気ありにけり  | ● 梅雨入りや配牌冴えて親跳満   |
| 2023. 05. 26 | ● 梅雨空や配牌悪く打つ手なし    | ● 梅雨空の麻雀卓もマスク顔    |
| 2023. 06. 02 | ● 台風来配牌ツモも悪手ばかり    | ● 台風来それでも集う雀仲間    |
| 2023. 06. 09 | ● 梅雨入りや湿っぽさを増す麻雀牌  | ● 梅雨入りや配牌悪し逃げるのみ  |
| 2023. 06. 16 | ● 梅雨晴れや雀士休んで一卓のみ   | ● 梅雨晴れ間満貫続く私かな    |
| 2023. 06. 23 | ● 梅雨深み雀士それほど集まらぬ   | ● 梅雨の卓記録目指してやり遂げぬ |

2023.07.14	●梅雨明けも近し雀士も力入る	●冷房も利かぬ暑さや梅雨の卓
2023.07.28	●麻雀に新人参加酷暑かな	●冷房も暑さ負けする麻雀卓
2023.08.04	●酷暑かな口も煩き老雀士	●冷房も利かぬ二階の麻雀室
2023.08.11	●八月や麻雀もツキにツキまくる	●八月や意地悪雀士口悪し
2023.08.18	●夏休み取る老雀士八十路かな	●クーラー二台冷房利かぬ麻雀部屋
2023.08.25	●麻雀も一期一会の残暑かな	●夏負けや配牌悪く打つ手なし
2023.09.15	●九月卓間くに堪えない爺喧嘩	●病み上がり九月麻雀打つ手なし
2023.09.29	●尽きまくる引き牌の良き九月尽	●秋の卓嶺上開花久しぶり
2023.10.06	●秋冷えや配牌を引く手震えぬ	●秋晴れやメンホン上がり心地よき
2023.10.20	●秋風や麻雀好きの昭和人	●秋風や手に酔いしれて振り込みぬ
2023.10.27	●秋晴れや麻雀風は何も吹かず	●秋寂しリーチして一発振り込みぬ

私が俳句を詠むようになったのは、今は亡き絵はがき作家の登山家から山に登るだけではもったいない。何か自分を表現するものを持つことによってもっと登山が楽しくなるからと進められてから独学で勉強して40年を経過してしまった。俳句は今でも日課として20数句詠んでいることから、健康麻雀例会でも雰囲気を詠みながら楽しんでいる

## 年度別振込ゼロ回数記録表

2018.9～2019.8 227回 1260ゲーム 振込みゼロ 5試合 振込み数92回 0-

日付	試合数	ゲーム数	振込数	勝敗数	得点数
9/7	4回	31	0	0勝4敗	-168
11/9	5回	32	0	5勝0敗	398
12/7	4回	23	0	4勝0敗	312
5/17	2回	11	0	2勝0敗	169
7/26	6回	35	0	3勝3敗	47

2019.9～2020.8 178回 950ゲーム 振込みゼロ 4試合 振込み数98回 0-

日付	1回戦	2回戦	3回戦	4回戦	5回戦	合計	勝敗
9/27	5=0+24	5=0+45	5=0-70	5=0+80	5=0+110	25=0+189	4勝1敗
11/27	5=0+6	5=0+106	5=0+457	5=0+19		20=0+588	4勝0敗
2/7	6=0+88	4=0-10	6=0-86	5=0+201	5=0+190	26=0+383	3勝2敗
2/21	4=0-56	6=0+252	6=0+137	4=0+127	4=0+80	24=0+540	4勝1敗

2020.9～2021.8 238回 1361ゲーム 振込みゼロ 4試合 振込み数127回 0-

日付	1回戦	2回戦	3回戦	4回戦	5回戦	合計	勝敗
1/15	6=0+114	6=0-161				12=0-47	1勝1敗
1/22	5=0+212	6=0+63	6=0+10	4=0+77		21=0+362	4勝0敗
7/2	6=0+66	6=0+61	6=0+24	6=0+14		24=0+164	4勝0敗
7/9	5=0+14	8=0+9	7=0+43	5=0+41		25=0+107	4勝0敗

2021.9～2022.8 211回 1139ゲーム 振込みゼロ 5試合 振込み数105回 0-

日付	1回戦	2回戦	3回戦	4回戦	5回戦	合計	勝敗
11/12	6=0+72	6=0+231	6=0+62	6=0-36		24=0+329	3勝1敗
12/24	6=0+157	6=0-23	6=0-47	6=0-6		24=0+81	1勝3敗
5/6	5=0+48	5=0+80	6=0-42	6=0+70		22=0+156	3勝1敗
5/20	4=0+54	5=0-4	5=0-48	4=0+82	5=0+91	23=0+175	3勝2敗
8/26	6=0+131	5=0-31	5=0+60			16=0+160	2勝1敗

2022.9～2023.8 振込みゼロ6試合 (6/23現在)

日付	1回戦	2回戦	3回戦	4回戦	5回戦	合計	勝敗
9/9	6=0+161	6=0+72	5=0-19	6=0-35		23=0+179	2勝2敗
12/9	6=0+30	6=0-161	5=0+183	6=0+31		23=0+83	3勝1敗
2/17	6=0+132	5=0-27	6=0+480	6=0-74		23=0+511	2勝2敗
5/19	6=0+139	6=0-40	6=0+94	6=0-30	4=0+186	28=0+399	3勝2敗
6/16	5=0-11	5=0+36	5=0+360			15=0+385	2勝1敗
6/23	5=0+117	5=0+20	5=0+9	5=0+109		20=0+255	4勝0敗

●5 / 19 麻雀例会に参加して初めて4人リーチで流れた。5回戦の2ゲーム目である。メンバー宮崎、岡村、岡部、大橋さんである。最後のリーチは宮崎さんが仕掛けて振り込みなしでゲームセットとなった。

●6 / 16 麻雀例会に参加して初めて4人聴牌で終わった。3回戦の2ゲーム目である。メンバー阿部、岡村、岡部、大橋さんである。

●6 / 23 4回戦目4人聴牌で終わる。メンバー円田、岡村、岡部、大橋さんである。

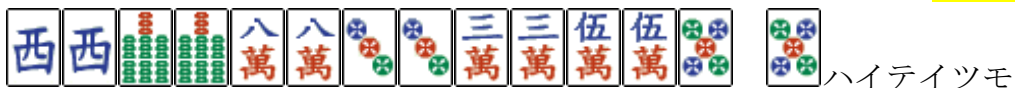




# ハイテイ上がり (ツモ1 / 3 2 2 ・ 振込1 / 1 5 8)

## 第1回目 R 2.1 1.1 3

2回戦は、配牌も引き牌も悪く、苦勞して上がりに向けて手作りしながら3段目の終わりでチートイが聴牌したが、マイナスなので上がれないと思っていたからリーチ棒も節約。それが何とハイテイツモとなってしまった。リーチ、チートイ、**ハイテイ・ツモ** 6400点



## 第2回目 R 2.1 1.2 7

5回戦は、前回で運量に見放されたかと思ひしや、1ゲーム目も運があったハイテイツモで上がってしまった。

リーチ、**ハイテイ・ツモ**、ドラ1で子の満貫



## 第3回目 R 3.1 0.8

3回戦は、ダマ聴牌で待っていたら最後に運が巡って来た。宮崎さんがリーチして私にカンチャンを振り込んでくれたのは2回目であり、いずれも満貫となっている。

タンヤオ、3色、**ハイテイ・振込**=子の満貫 8000



## 第4回目 R 4.3.1 1

3回戦は東席を選ぶと、ツキが巡ってきたのには驚いた。子の跳満、親の跳満を上げる。

リーチ、**ハイテイ・ツモ**、ピンフ、ドラ2=18000 親の跳満



## 第5回目 R 4.4.2 2

5回戦の時、最後で上がれないと思っていたら近藤さんが最後に9索を暗槓して、嶺上開花を狙ったが駄目で逆に振り込んでくれた。

リーチ、**ハイテイ振込**、ドラ1=親の7700



## 第6回目 R 4.9.2 3

4回戦(2東)は、配牌と引き牌が悪くて最初から上がれそうもない配牌の時は、国士無双かチャンターを狙う。それなりに手作りしていくのも楽しい。2卓の東は大好きなので最終回も回ってきたことや、一盃口についているので最終回もそれをよりどころにしてダマ聴牌して我慢の子であったら、何とハイテイツモ上がりをしてしまった。

一盃口、**ハイテイ・ツモ**、ドラ1=8000 子の満貫



第7回目R4.10.21

2回戦(1南)は配牌も引き牌もそれほど悪くはなかったが、みんなの安上がりでの回転が速い。最初からドラ1索が二枚もあったので上がらなくてはと考えダマ聴牌を目指し、ハイテイで結果が出たのでうれしかった。これだから一期一会の世界は面白い。

ハイテイ振込、一盃口、ドラ2=8000 子の満貫





第5回目 R 3. 3. 1 9

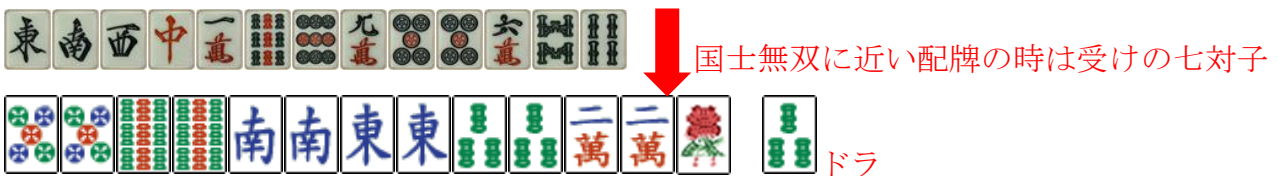
5回戦は、今日の特記事項で書いたように、ノーミスで6段目に七対子を積もれたことである。ノーミスの七対子上がりには3回目である。ドラも無かったのですぐリーチすれば良かったのに、親だったのでそれを忘れてしまったら一発でツモってしまった。

七対子ツモ 4800点



第6回目 R 3. 3. 1 9

配牌を見たら1・9字牌が8種類もあり、5筒が対子になっているのみで面ツウも無かったので、これでは最初から上がれないと思って、国士無双を狙いながら5筒の対子を捨てずに七対子でもと僅かな期待を以って臨んだところ上がれなかったが3段目の終わりでドラ入りの七対子で聴牌した事である。この七対子も聴ばいまでノーミスだった。



第7回目 R 3. 6. 2 5

5回戦は、最終戦は時間があるので、先親になったので、これまでの配牌や引き牌の悪さを断ち切りたい思いで臨む。やはり手は悪いが対子が3組あったので七対子に掛けて見る。この七対子も最初は一・九と風牌が多かったのでどんどん切り出して引き牌を大事に残して行ったら、最後はドラの四筒を持って来て聴牌してしまった。捨て牌を見れば、一・九と風牌が配牌のお陰でノーミスの聴牌となった。ドラ待ちでは皆さん捨ててくれないので出ないので、リーチを掛ければ良かったのに忘れてしまい直ぐに積もってしまった。残念なり。この七対子は私の記録に花を添えてくれたことに感謝せずにはいられない。

ツモ、ドラ二、七対子=親の満貫



第8回目 R 3. 7. 1 6

3回戦は、本当に短調な試合だった。振込み1でその点数だけがマイナスになって終わったが、一発逆転の今季6回目のノーミス七対子を聴牌するも和了できず。



第9回目 R 3. 9. 1 7

1回戦は+213トップを確保したことであるが、中でもノーミスの七対子を一段半で聴牌したことである。上がれなかったが自分の切り牌が間違っていなかったことが嬉しいし、引き牌の流れを大事にしたことが聴牌に繋がり、記録に一つ加わった



第10回目 R 3. 1 0. 2 9

③今日の特記事項は、何時ものことながら、1回戦目の配牌から今日の一期一会の世界始まるので、最初に持ってくる配牌と引き牌の悪さには、手の打ちようがない。その中で上がれなかったものの、近藤さんに国士無双を振り込んだ時に、ノーミスの七対子でリーチしていたことである。これも後半になってからの聴牌でついに上がれず、ツキがなく1筒をもってきて国士無双に振り込んでしまった。



第11回目 R 3. 1 1. 1 2

最後は上がれなかったが、ノーミスの七対子で聴牌していた。この回は+231であった。



第12回目 R 3. 1 2. 1 0

1回戦の配牌が今日の一期一会の世界の始まりである。良いにつけ、悪いにつけ配牌をみてわくわくしながら、どんな展開に引き牌の流れを占う。振り込まないことをモットーに臨むと、ノーミス七対子が完成し、最初の聴牌通りに待ち牌にしておけば上がったのに変えたことがミスだった。7筒を8索に代えたらすぐに隣が7筒を捨てた。ここで大きなチャンスを逃した。それから聴牌だけに終わった。隣は1枚の要らない牌だったという。



第13回目 R 4. 4. 2 2

4回戦は対子にツキ出していたので引き牌を残すようにしていたら、流れがよくノーミスの七対子で聴牌してリーチとなった。上がれなかったがすべての相方が下りた。

リーチ、タンヤオ、チートイ=ノ聴牌料 3000 ゲット



第14回目 R 4. 4. 2 2

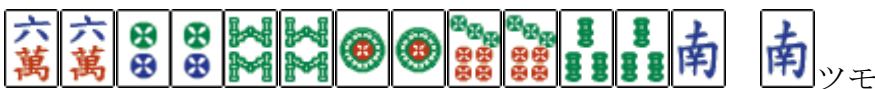
5回戦はどうしたことかツキは続いている。一番驚いたのはノーミスの七対子が今日は2回も聴牌したことだ。それは土田プロの引き牌を大事にし残していったらすぐに聴牌してしまった。

リーチ、ツモ、ドラ2=子の跳満 12000



第15回目 R 4. 7. 2 2

リーチ、ツモ、七対子=9600(親)



第16回目 R 4. 7. 2 9-1

★ノーミス七対子聴牌 上がれず







振込0、6ゲーム+239でトップに終わる

第7回目R3.4.16

3回戦は、最初から筒子系が多かったので最初からそこへ集中して、清一色を狙ったが暗刻が増えだし、上手くポンが2回出来たのでドラの5筒を切ってトイトイが聴牌した。会心の聴牌も既に皆さんの警戒の中なので上がれるとは思ってもいなかった。

清一色、トイトイ、=子の跳満

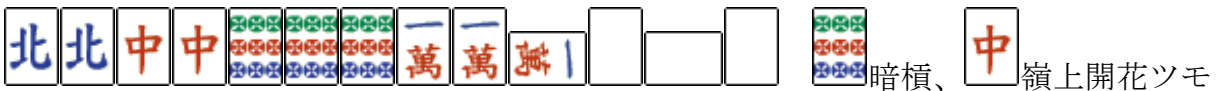


振込0、6ゲームの+70でトップに終わる。

第8回目R3.6.18

2回戦は最初からダマ聴牌の-5200を振り込むもラス前の親の時に、トイトイに恵まれ、それもチャンタを狙ったらその通りになり、最後は北と中シャボン待ちとなった。9筒が暗刻の時に4枚目が来たので暗槓して引っ張って記のが中と嶺上開花で上がってしまった。

トイトイ、白、中、嶺上開花、チャンタ=親の跳満



振込1(-5200)、6ゲーム+114でトップ

9回目R3.7.16

5回戦は4時からスタートなので5時まで東南戦としてスタート。私は引き続き配牌と引き牌の流れが私に回って来たので、リズム感を持って大事に臨む。まず驚いたのはこの時に筒子多かったのでそれに的を絞り一鳴き聴牌して、それも珍しくも鳴き清一色の一気通貫で子の跳満貫となったことである。



振込0、12ゲームの+221でトップ

第10回目R3.9.10

一回目の嶺上開花

最初に2索を暗槓し、4索を引いたので暗槓したら6索をツモ嶺上開花成立

ホンイツ、ドラ6、嶺上開花=16000子の倍満















# 1 / 500以上の麻雀役で上がったもの

● 2017.9~2018.8 = 国士無双2回、小三元1回 ダブルリーチ2回 計5回



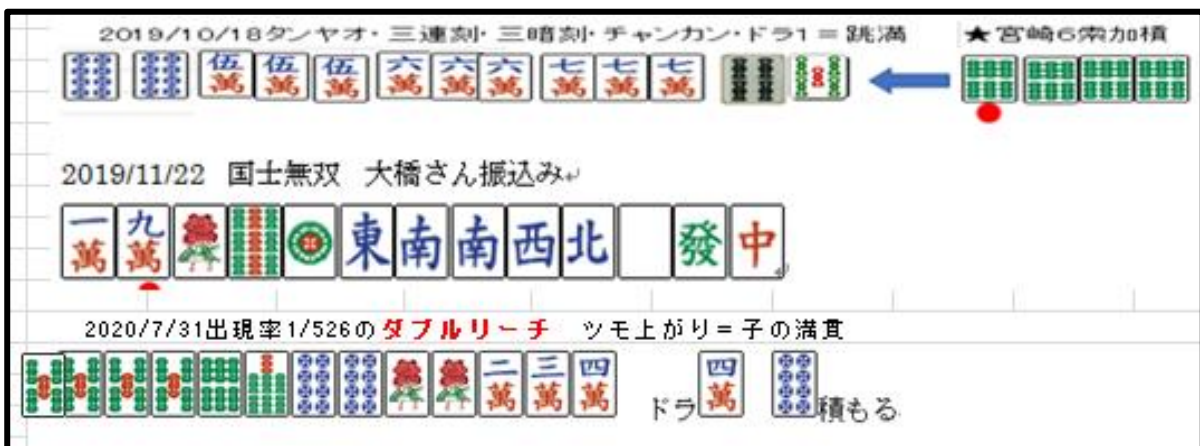
★国士無双 = 1 / 2325    ★小三元 = 1 / 666    ★ダブルリーチ = 1 / 526

● 2018.9~2019.8 = 二盃口2回、三色同刻2回 計4回




★二盃口 = 1 / 2000    ★三色同刻 = 1 / 2000


● 2019.9~2020.8 = チャン槓1回、三連刻1回、国士無双1回  
 ダブルリーチ1回 計4回





★チャン槓 = 1 / 2000    ★三連刻 = 1 / 2500    ★国士無双 = 1 / 2325  
 ★ダブルリーチ = 1 / 526

● 2020.9~2021.8 = 三連刻1回、二盃口1回、国士無双1回、大三元1回

2020/10/9 出現率 1/2500、トイトイ、三暗刻、三連刻、タイヤオ = 子の跳満  
 円田下家振込み

2020/10/16 出現確率 1/2000、ダブル二盃口ドラ 子の満貫  
 添田上家振込み

2020/10/23 出現確率 1/2325 国士無双 役満  
 上家円田さん振込

2021/4/2 出現確率 1/2564、大三元 子の役満貫  
 ツモ

★三連刻 = 1 / 2500    ★二盃口 = 1 / 2000    ★国士無双 = 1 / 2325

★大三元 = 1 / 2564

● 2022.9 ~ 2023.8 = 国士無双 1回

R 4.10.14 第5回目 ツモ、国士無双 = 32000 子の役満

 ツモ

		1	2	3	4	5	6
Wリーチ	526 回/1	h30/7/20 ツモ	h30/8/31 宮崎	R2/7/31 ツモ			
小三元	666 回/1	h30/3/23 山崎					
混老頭	1250 回/1						
三色同刻	2000 回/1	h31/4/2 柴田	R1/7/5 柴田				
二盃口	2000 回/1	R1/6/7 ツモ	R1/8/9 ツモ	R2/10/16 添田			
チャンカン	2000 回/1	R1/10/18 宮崎					
三連刻	2500 回/1	R1/10/18 宮崎	R2/10/9 円田				
四暗刻	2040 回/1						
国士無双	2325 回/1	h29/9/8 平田	h30/4/20 岡部	R1/11/22 大橋	R2/10/23 円田	R4/10/14 ツモ	
大三元	2564 回/1	R3/4/2 ツモ					

